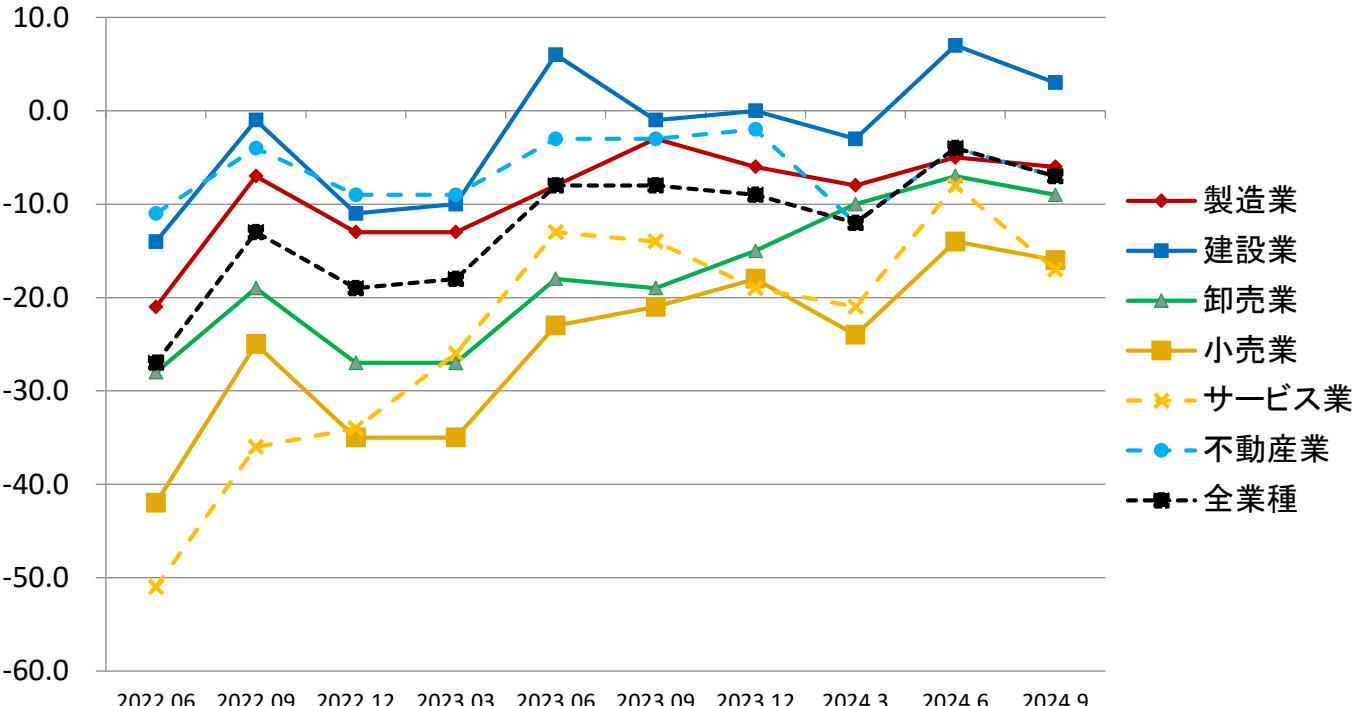


福生市商工会 経営だより

1.多摩地域の小規模企業業種別業況判断DIの推移



※製造業・建設業は19人以下を、卸売業・小売業・サービス業は4人以下を小規模企業としています。
出典：多摩信用金庫 多摩けいざい No.110

2.業況判断DIの分析

今期の全業種業況DIは、前期より3ポイント下降のマイナス7となり、前期と比べて景況感は悪化しました。業種別に見ると、すべての業種で前期より業況DIが下降しており、厳しい状況となったことがわかります。なかでも、サービス業が9ポイント下降のマイナス17と下降幅が大きく、小売業でも2ポイント下降のマイナス16となり、他業種と比較して悪化が著しかったです。年末年始の消費拡大や、旺盛なインバウンド需要の影響で、来期の2024年12月期の業況DIは建設業、不動産業を除いて、各業種で上昇となる見通しです。特に卸売業でプラス8、サービス業でプラス5と予想され回復が見込まれます。

3.中小企業診断士の一言

フリーランスとは企業から業務委託を受ける者で、従業員を使用しない個人事業主などを言います。フリーランス保護の観点から、2024年11月からフリーランスのための新しい法律「フリーランス法」が施行されます。フリーランス法では発注者が業務委託の内容を口頭ではなく書面で明示することや、物品等を受けた日から60日以内のできる限り短い期間内で報酬の支払い期限を設定することなどが義務化されます。フリーランス法を順守するために、業務を受託するフリーランス自身も注文書や契約書に業務内容や報酬が明記されていることを確認するなどの対策が必要です。フリーランス法の対応に関する相談も商工会でお受けします。

4. 主要業界のトレンド

【全体】

早いもので今年も残すところ2か月弱となりました。年末に向けた様々な取り組みの中で、他業界が行った今年の傾向を振り返り、自分の業界に活かしていきましょう。

【製造業】

介護業において事業継続計画(BCP)策定が義務化されました。事業継続計画(BCP)とは感染症や災害時などの緊急事態においても、事業を継続させるために予め立てておく計画です。年末に向けて、従業員の連絡先リストの作成や更新、初動や避難場所の関係者への周知、備蓄品の準備などに取り組みましょう。

【サービス業】

小売業では賞与支給後の年末商戦に向けて、特売品の仕入れを強化するなどの準備が行われています。サービス業でも年末商戦に備えましょう。11月29日の「ブラックフライデー」や12月24日の「クリスマスイブ」などの年末商戦イベントには特に消費者の購買意欲が高まります。年末商戦に合わせて、美容室でのシャンプーやトリートメントのギフト販売や、飲食店での年末年始に楽しめるテイクアウトメニューなど、サービスにひと工夫加えて、客単価を上げましょう。

【小売業】

建設業では時間外労働の上限規制により、働き方改革の推進が急務となりました。ノー残業デーの導入や、タイムカードのデジタル化に取り組むことで、業務の生産性を高めています。小売業でも働き方改革に取り組みましょう。例えば、年末に向けて、現在の勤務時間パターンをより細かくし、働きやすい勤務シフトを作成することや、従業員の希望を聞き、オンとオフのメリハリのついた休暇が取得できる体制づくりなどに取り組みましょう。

【建設業】

商工中金「中小企業設備投資動向調査(2024年7月調査)」では、製造業では合理化・省力化による設備投資が堅調であったと報告されています。建設業でも設備投資や装備メンテナンスに取り組みましょう。例えば、年末年始を利用して、鉋やのみの研ぎなどメンテナンスを行い、安定した切れ味を保つことや、現場作業で劣化している可能性のある作業服、手袋、足袋などを新調し、業務上の事故の防止や自身のモチベーション向上に取り組みましょう。気持ちも新たになり、年始からのスタートダッシュへつながります。

5. 小さな企業の新たな取組みのためのヒント

ウニ、とろろ、りんご飴、お味噌汁など、ユニークな専門店が増加しています。専門店は、その分野に特化するため、品質を高めやすい、コストを抑えやすい、話題性を作りやすいなどの効果があります。顧客が限定されるなどのデメリットもありますが、特定の分野に集中し、顧客と強いつながりを持ちやすい小規模事業者にとって、専門化は相性が良いです。例えば、ウニ専門店でも”国内の”ウニ専門店や”北陸の”ウニ専門店など、より専門化すると独自性が高まり、知名度が上がります。自社の強みを見直し、事業分野を絞り込みや専門化を考えてみましょう。事業の方向性についてお悩みの際は、ぜひ商工会にご相談ください。